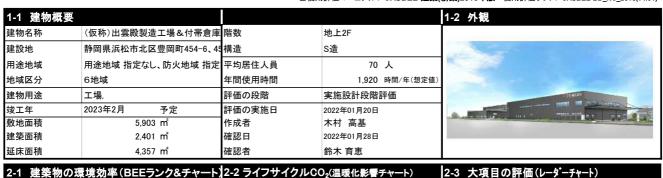
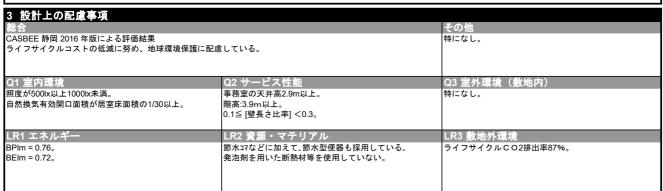
## (Λ\$BEE<sup>®</sup>-建築(新築) ▮評価結果

CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)







- ■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
- Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率) ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
- ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される





欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要 建物名称 (仮称)出黑殿製造工場&付帶倉庫新築工事[工場棟] BEE **0.9** BEEランク **B**- ★★

点項目	得点※/満点		取組み度	評価					
ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.7	/5						ふつう	<b>P</b>
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	2.8	/5				$\mathbb{A}$		がんばろう	*
"しずおかユニパーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	2.4	/5	_			/ <sup>[]</sup>		がんばろう	*
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.7	/5				$/ \sim$		がんばろう	*
対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で	表示	評価	凡例 よい 4	100	Š. 3	つう	(25)	がんばろう 3	100

します。(ス	コア1.0=1点、スコア5.0=5点)	点以上	8 m	点以上		8	<b>E</b>		点未満
3. 重点項目	についての環境配慮概要						内	快張	応項目
各項目について	て配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述して	ください。					F.3	m vy-1	70-X1
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)						导点		3.7	
	■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③/ 特になし。	ブレア対策/④部品・部材	の耐用年数)	Q-1 Q-1 Q-2	3	2.1 3.1 3.2 2.2	2.1.2 3.1.3 3.2.1 2.2.1 2.2.2 2.2.3 2.2.4 2.2.5 2.2.6	4	外皮性能 星光利用設備 星光制加 躯体材料の耐用年数 外壁仕上げ材の補終必要間隔 主要内装仕上げ材の更新必要間隔 空調換気ダクトの管の更新必要間隔 空調・給排水配管の更新必要間隔 主要設備機器の更新必要間隔
	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) 特になし。					3.2	2.2.0	6	生物環境の保全と創出 敷地内温熱環境の向上
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑤自然エネルキ ⑦ BPIm = 0.76 ⑨ BEIm = 0.72			LR-1	- 35	4.1 4.2		(1) (1)	建物外皮の熱負荷抑制 自然エネルギー利用 設備システムの高効率化 モニタリング 運用管理体制
	■資源・マテリアル対策(①水資源保護/⑫非再生性資源の ①節がAコなどに加えて、節水型便器も採用している。 ⑫LGS使用している。 ③発泡剤を用いた断熱材等を使用していない。	D使用量削減/個污染物質含有	材料の使用回避)	LR-2	2	2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 3.1	1.2.1 1.2.2	000000000000000000000000000000000000000	節水 雨水利用システム導入の有無 材排火等利用システム導入の有無 材料使用量の削減 既存建築躯体等の機続使用 躯体材料におけるリサイクル材の使用 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用 持続可能な森林から産出された木材 動材の再利用可能性向上への取組み 有害物質を含まない材料の使用
	■敷地外環境対策 (①地球温暖化への配慮/⑤ ④ライフサイクルCO2排出率87%	温熱環境悪化の改善)		LR-3	1 2 2.		3.2.2 3.2.3	13 13 14 15	消火剤 断熱材 冷球 地球温暖化への配慮 温熱環境悪化の改善
**************************************	1 + + + + * 0 = K + (D; )					B F			0.0
災害に強い	いしずおか"の形成 (Disaster) ┃■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑪信頼性)			Q-2		导点 21	2.1.1	(16)	2.8 耐震性
	特になし。			Q-2		2.4	2.1.2 2.4.1 2.4.2 2.4.3 2.4.4 2.4.5	16 17 17 17 17	的 泰吐 安語 · 換索股備 給排水·衛生股備 電気股備 機械·配管支持方法 通信·情報股備
"しずおかユ	ニバーサルデザイン"の推進(Universal Desi	<u> </u>			í	导点			2.4
	■サービス性能対策 (1®機能性・使いやすさ/13 ⑩階高:3.9m以上。 ⑩0.1≤ [壁長さ比率] <0.3。 ■ 室外環境(数地内)対策 (⑦)地域性・アメニティ		かゆとり)	Q-2 Q-3	3	1.1 3.1 3.1	1.1.3 3.1.1 3.1.2		ユニバーサルデザイン計画 階高のゆとり 空間の形状・自由さ 地域性への配慮、快適性の向上
	特になし。	、		Gr J	-50	32.00		ΨV	
禄化及び目	3 然景観"の保全・回復 (Nature)  ■室外環境(教地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/効まちなみ・景観への配慮/⑥教地内温熱環境の向上)					<b>事点</b>		(5)	2.7 生物環境の保全と創出
	特になし。			Q-3		3.2		22 6	まちなみ景観への配慮 敷地内温熱環境の向上
	■敷地外環境対策 (②持続可能な森林から産出 特になし。	された不材/心温熱環境	悪化の改善)	LR-2 LR-3	770	2.5 2.2		12)	持続可能な森林から産出された木材 温熱環境悪化の改善
				_					